



常盤橋
クラシックな石造二連アーチ。最初の架橋は天正18年(1590)。現在の橋は明治10年(1877)に架け替えられたもので、都内随一の西洋式石橋として有名。

常盤橋

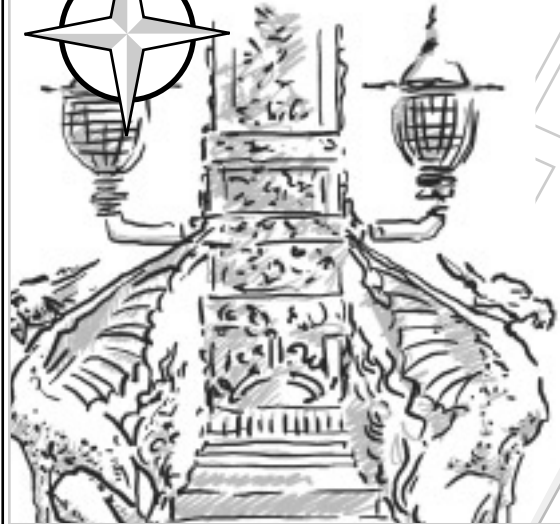
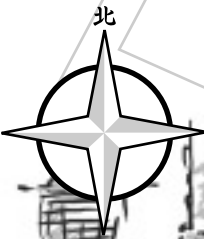
常盤橋



一石橋
最初の架橋は1600年代。昔、この橋の北に金座の後藤屋敷、南に呉服の後藤紙が。両方の後藤(五斗)を合わせて一石、というのが名前の由来とされている。



西河岸橋
西河岸橋の架かるこの辺りは、泉鏡花の『日本橋』の舞台としても有名。かつて河岸のあった日本橋の西側に位置するので、この名がついたとも。



日本銀行金融研究所 貨幣博物館
中央区日本橋本石町1-3-1 日本銀行分館内
電話(3277)3037
9時30分~16時30分(入館16時まで)月曜・祝日休(土・日曜が祝日と重なる場合は開館)と年末年始休
日本の古代から現代に至るさまざまな貨幣、海外の貨幣や貨幣に関する多くの資料を展示。

貨幣博物館

三越

三越前

日本国道路元標

日本橋魚河岸記念碑

一石橋迷子しらせ石標

西河岸橋

日本橋

江戸橋

高札場跡

日本橋郵便局

竹久夢二・港屋絵草紙店跡

東京証券取引所

たいめいけん

郵便発祥の地碑

銀行発祥の地碑

鎧橋



日本橋
慶長8年(1603)、徳川家康の命によって架けられ、ここを起点として全国への街道が定められた。現在のルネッサンス式石橋は、明治44年(1911)に架けられたもの。デザインは妻木頼賢が手掛けた。平成11年、重要文化財の指定を受ける。



江戸橋
昭和通りに架かる橋。江戸橋付近はかつて、木更津漁師の拝領地があり、木更津銚子方面への船で賑わった。

一石橋迷子しらせ石標

中央区八重洲1-1

安政4年(1857)、町の有力者が建てた石柱。柱の左側に「たづぬる方」、右側に「志らする方」と彫られている。「たづぬる方」は迷子や尋ね人の特徴を、「志らする方」には迷子を保護した者が迷子の特徴を紙に書き石柱に貼った。

竹久夢二・港屋絵草紙店跡

中央区八重洲1-2

大正3年(1914)10月1日、夢二の手による日常の身の回り品を販売する港屋絵草紙店を開店した。わずか間口2間の店だったが、粋な木版画、かわいい石版画、カード、絵本、詩集、他にも彼のデザインによる手ぬぐい、風呂敷、日傘などもあった。

日本橋魚河岸記念碑

日本橋

日本橋北詰の東側には、江戸時代から明治時代にかけて魚河岸があり、大変な賑わいをみせた。大正12年(1923)関東大震災により、現在の築地に移転した。

高札場跡

日本橋

高札とは、江戸時代、禁令や法令などを板札に墨で書き、庶民に提示したもの。高札場は何力所かにあったが、日本橋が最も有名だった。

日本国道路元標

日本橋

日本橋の真ん中に、諸街道の起点であることを示す、青銅製の日本国道路元標が埋め込まれている。日本橋北詰の西側に複製がある。



茅場橋
この橋の名前にもなっている茅場町は、茅を扱う商人が多く住んだ。



鎧橋
“鎧の渡”と呼ばれる渡船場のあったところに架けられた橋。最初の架橋は明治5年(1872)。



湊橋
茅場橋を過ぎると、日本橋を覆っていた高速道路が箱崎町方面へ曲がる。ここ湊橋からは高速道路が消え、視界が開ける。

ロイヤルパークホテル ディスカバー江戸下町①

日本橋 橋めぐり 川めぐり

川のある町日本橋。日本橋川から隅田川へと橋めぐり散歩。江戸時代、流通の要だった日本橋川。そんな歴史をひも解きながら。

常盤橋までは地下鉄半蔵門線をご利用下さい。「水天宮前」から一つ目「三越前」下車)・常盤橋からホテルまでの散策時間はおよそ1時間(途中の立ち寄り場所により異なる)。

【コース】

常盤橋 常盤橋 一石橋 西河岸橋 日本橋 江戸橋 鎧橋 茅場橋 湊橋 豊海橋

郵便発祥の地碑

中央区日本橋1-18-1 日本橋郵便局

日本の近代的な郵便制度は、明治4年(1871)、政府官僚の前島密の創意により、まず、東京・大阪間で始まった。ここは新制度発足当時、駅通司(今の郵政省)と東京の郵便役所(今の中央郵便局)が置かれたところ。前島密は「郵便」「切手」の名称も考案し、「郵便の父」といわれる。昭和37年、前島密の胸像と記念碑が建てられた。

水天宮前

ロイヤルパークホテル

風の博物館

中央区日本橋1-12-10

たいめいけん5階

電話(3275)2704

11時~17時 日曜祝日休

入館料大人200円・小学生100円

洋食の名店たいめいけんの

先代が、日本各地や世界から

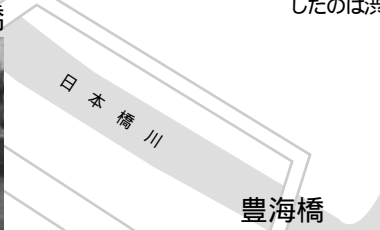
収集した数々の風。その

数およそ2500点。

銀行発祥の地碑

中央区日本橋兜町4-3

明治5年(1872) 政府は金融市場の安定を図るため国家統制のもとに国立銀行を設立すべく「国立銀行条例」を制定。翌6年三井八郎右衛門、小野善助ら8名により、ここ日本橋兜町に「第一国立銀行」が創立された。初代頭取に就任したのは渋沢栄一。



豊海橋



豊海橋

隅田川に合流する地点に架かる、日本橋川最後の橋。江戸時代には、諸国の回船がこの界隈の船着き場、土蔵に白帆を横付けした。